

家族の生活実態調査(期間:平成 26 年 1 月～3 月末 回収率:60.59%、306 人)

精神保健医療福祉の提言(案)の概要 その3

5. - 家族依存から社会的支援へ - 家族だけで支えるには限界があります

(1) 今後、起こると予測される困難や不安はどのようなことですか

- ① 家族の高齢化 ② 祖父母の介護 ③ 親亡き後 ④ 病気の重篤化
 ⑤ 家族の病気 ⑥ 経済的な問題 ⑦ 孤立・無縁 ⑧ 日々の暮らし



項目	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
人	247	26	250	108	148	163	112	157
%	81.5	8.6	82.5	35.6	48.8	53.8	37.0	51.8

(2) 親亡き後(家族が支援できなくなった状態も含む)本人にどのような社会的支援を望みますか

- ① 24 時間 365 日対応の相談支援 ② 医療・福祉の訪問支援 ③ サービス利用の相談支援 ④ 地域の見守り ⑤ 成年後見と権利擁護



項目	①	②	③	④	⑤
人	187	181	157	86	108
%	63.8	61.8	53.6	29.4	36.9

(3) あなたの健康状態をお聞きします

- ① 十分に睡眠がとれない ② 疲れやすい
 ③ 抗精神病薬・睡眠薬を服用している
 ④ 持病があり治療を受けている



項目	①	②	③	④
人	91	129	73	130
%	30.4	43.1	24.4	43.5

(4) あなたは、常に生活上の不安を抱えておられますか

項目	はい	いいえ
人	189	97
%	66.1	40.0

(5) あなたは、本人や本人以外の家族の支援に限界を感じたことがありましたか

項目	あった	なかった
人	221	61
%	78.4	21.6



参考

平均年齢	家族	68.93 歳
	本人	43.32 歳

配偶者	あり	なし
人	206	94
%	68.8	31.3